

着実に増加する新津市の人口

住民基本台帳から……59,000人を突破

昭和五十年一月一日現在の
新津市の人口は——
男 二八、六〇五人
女 三〇、四二八人
計 五九、〇三三人

「出生」による自力増

新津市は、大きな工場など
も少なく、かつての石油、鉄
道のまちというイメージから
も遠くなりまして、近い将
来、新幹線、高速道路のターミ
ナル都市となる県都をひかえ、
健康で安全な明るい住宅都市
として着実に躍進をつづけて
います。その一つに「人口」
という問題があります。人口
において私たちみんなの
手で、新津市というまちを大
きく発展させています。
理由は簡単です。ちよつと
左下の表を見てください。
社会動態から見る昨年一年
間では、市外への転出が転入

に比べ、百人人も多くありまし
た。つまり、自然動態から見
る出生と死亡との差の「出生」
によって人口増がなされたこ
とがわかります。

増える世帯数、世帯
の細分化は年々進む
＊

ここ数年、市内の新興住
宅地に新築家屋が目立ちます。
これは、他市町村からの転入
よりも市内の人たちが世帯分
離というかたちで新築される
のが多く、住民基本台帳には
三百六十一世帯という世帯数
増加となつてあらわれました。

昨年1年間で908人が誕生しました

49年中の人口の動き

区 分	人(件)数	前年と△は減
自然		
出生	908	△ 62
死亡	381	8
社会		
転入	2,477	△ 31
転出	2,586	△ 33
動態		
居内(市内)	2,524	135
更替(市内)	491	24

人口増地区は北上が
一番
＊
市内の町内、部落の人口増
加は、北上の二百二十六人を
最高に、車場、吉岡町、中野
荻島、金沢町四の順に増えま

最後に転出入の県内、県外
の割合を見てみました。
転入は、県内の七〇％に対
し、県外の三〇％で、転出の
割合は六二％対三八％と、
県内移動が圧倒的に多い状況
がつづきました。

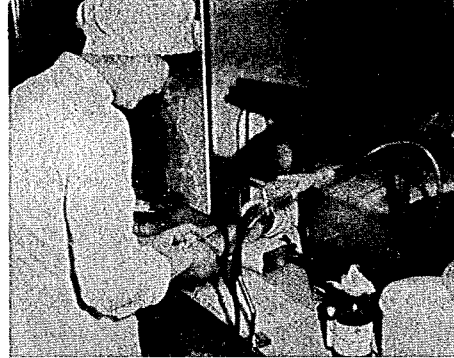
お買物、ご用命は市内で

いつも楽しいショッピングを心がけてます●●●●● ご意見、ご相談は

新津商店街協同組合連合会

お買物はにいつで

新津市本町2丁目2-11
TEL (2) 6505



卒先して献血に協力される方もいるのですが……

献血者を
期待しています

「ゆうあい号」の職員の方—

ゆうあい号で県内を飛び
回っていますが、まだまだ
血液は不足がみえます。献血
車は、県内に四台あるん
ですが、私の乗っている車は
下越地区が受け持ちです。
フェリーで海を渡って佐渡
へも行くんですよ。でも冬

場は雪で動きがとれなくて
苦労することたびたびで
す。今日は、わりと成績が
いいほうです。新津のか
たもだんだんに献血者が多
くなってきているようです。
私たちは、もっととっ
と期待しているんですよ。

真剣にキレイな献血を求めています。
献血されると本人はもちろん、家族
も喜んでくれます。

や知人に万が一輸血が必要になったと
き、赤十字血液センターから血液が
供給されます。
あなたのため、みんなのために、
健康なときにすくすく献血にご協力
ください。献血車ゆうあい号は、毎
月当市へやってきました。

献血は、一年間に牛乳ビンに入
るほどの血液の量が約六万本も使わ
れるそうです。そのうちおよそ七〇
％は保存血液による輸血でほかの三
〇％は、患者の家族や知人などから
の新鮮血による輸血が行われています。
ではどうしたらこの六万本の輸
血用の血液を賄うことができるので
しょうか。それは、健康な人から一
世帯で一人、一年に一回ずつ献血し
てもらえば十分間にあう量です。
当市の献血状態をみると過去五年
間の実績でも、目標率の六〇％に八
〇％台とある内では、白根、五泉
各市に比べ七三％弱と一番低く、県
内平均が一〇六・三％もいっていま
すから献血への関心がうすいといわ
れてもしかたがありません。
たくさん病める人、ケガ人は、
真剣にキレイな献血を求めています。
献血されると本人はもちろん、家族

あなたの若
社会のために
全国の民放ラジオが
はたちの献血を呼びかけ
全国民放ラジオ53社は、いま献血キャンペーン
はたちの献血を失念しています。
今年20歳を迎える若者たちに、献血、という具体
的な行を通して、人間同士の連帯感と社会への奉
仕精神をやしなうてもらうことの呼びかけです。
あなたの若い血をぜひ社会のために。

愛の
献血
求めて
います

会計決算
などを認定
水道条例改正案も
一月臨時市議会は二十四日
に開かれて、七つの議案を審
議しました。四十八年度一般
特別会計決算の認定や、維
続審査中の水道条例の一部改
正などを決めました。
四十八年度一般会計決算で
は、国の総需要抑制や狂乱物
価などのあおりを受けてきび
しい財政事情となりましたが、
キメ細かく事業を進め、最終
決算規模は三十二億四千九百
三十九万五千円となりました。
特に市民会館の完成をはじめ
二小屋内体育館の増築、市営
住宅の建設、市・農道の舗装
など市民の生活関連施設の整
備が進められました。また、
四十八年度に経費の終わらな
かった市営住宅の建設や秋葉
公園、小・中学校の整備など、
九千八百五十一万四千円(う
ち一般財源分三千三百十六万
六千円)は、繰越明許費繰越
額として四十九年度へ繰越さ
れました。

また、水道条例の一部改正
案は、口経別基本料金の一部
修正によって、加入金制度の
新設と合わせ認められました。
このあらましについてはお
つて紙上でお知らせします。

お買物、ご用命は市内で

マイホームの資金づくりから設計施行まで…

高級木造住宅設計・施行



新潟建設株式会社

新津市役所となり TEL 27151